

C/C++コンパイラパッケージ M3T-CC32R V.5.00 Release 00 への バージョンアップのお知らせ

M32Rファミリ用C/C++コンパイラパッケージM3T-CC32RをV.4.30 Release 00から V.5.00 Release 00にバージョンアップしました。

1. バージョンアップ内容

1.1 新機能

(1) コンパイラ

- C/C++言語仕様に準拠しました。
C++言語を用いたプログラミングをサポートします。
- オブジェクトモジュールとアセンブリ言語ソースを同時に生成できます。

- ##### (2) 統合開発環境High-performance Embedded Workshop
- 同梱しているHigh-performance Embedded Workshopを V.3.01.04 から V.4.00.01にバージョンアップしました。
なお、High-performance Embedded Workshopを高機能化し、旧統合開発環境TMと同等の機能を実現しましたので、本バージョンから TMの同梱を終了します。

(3) リンカ

-SECオプション（セクションの配置順序および配置アドレスを指定する機能）を複数回使用できます。

(4) インストーラ

コンパイラ本体と統合開発環境High-performance Embedded Workshopは インストーラが別で、それぞれインストールする必要がありましたが、 インストーラをひとつにし、一括でインストールするようにしました。

1.2 改修内容

以下、3つの問題を改修しました。

- (1) char型の2次元配列を初期化子で初期化する場合の注意事項
詳細は、2004年9月16日発行のRENESAS TOOL NEWS
"M3T-CC32R ご使用上のお願い"（資料番号：RSO-M3T-
CC32R-040916D）を参照ください。
- (2) キャストにより型変換した関数のポインタで関数呼び出しする
場合の 注意事項
詳細は、2004年12月1日発行のRENESAS TOOL NEWS
"M3T-CC32R ご使用上のお願い"（資料番号：RSO-M3T-
CC32R-041201D）を参照ください。
- (3) #pragma ADDRESSで構造体、配列または共用体を含むオブ
ジェクトのアドレスを指定する場合の注意事項
詳細は、2005年2月16日発行のRENESAS TOOL NEWS
"M3T-CC32R V.4.30 Release 00 ご使用上のお願い"（資料番
号：RSO-M3T-CC32R-050216D）を参照ください。

製品の詳細はデータシートを参照ください。

2. 購入方法

大幅な機能追加のため、オンラインでの無償提供はありません。

新規に購入してください。

ご注文の際には、以下の情報を最寄りのルネサス販売または特約店までご連絡ください。

価格については最寄りのルネサス営業または特約店にお問い合わせください。

製品名	M3T-CC32R
バージョン番号	V.5.00
リリース番号	Release 00
製品の使用環境	Windows XP、Windows Me、Windows 98、Windows 2000、Windows NT 4.0

3. パートナー製クロスツールを使用している場合

パートナー製クロスツールを使用している場合は、シミュレータデバッガ M3T-PD32RSIMのみの購
入が可能です。以下の情報を最寄りのルネサス販売または 特約店までご連絡ください。

製品名	M3T-PD32RSIM
------------	--------------

バージョン番号	V.3.00
リリース番号	Release 00
製品の使用環境	Windows XP、Windows Me、Windows 98、Windows 2000、Windows NT 4.0

注意：

M3T-PD32RSIMはM3T-CC32Rにバンドルされています。M3T-CC32Rをご使用の場合は、M3T-PD32RSIMの購入は必要ありません。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.